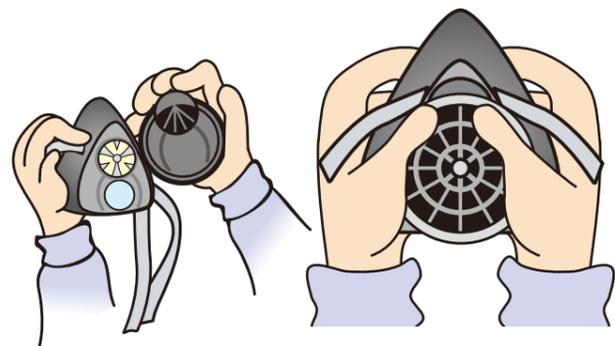


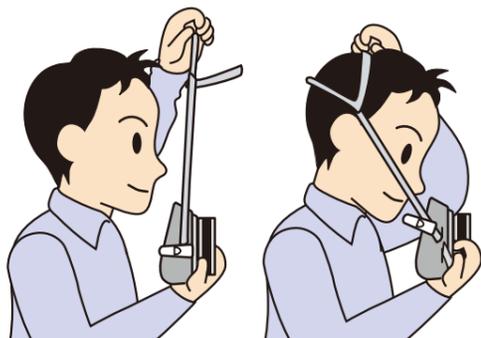
# 3M™ 防毒マスク 面体 3000 シリーズ 装着方法

## 1 吸収缶を取り付ける



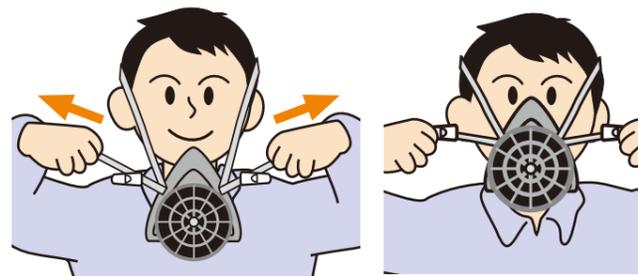
吸収缶の取り付け口の上側を面体の取り付け口に引っ掛けるようにし、両手の親指で押さえながら、面体に押し付けるようにします。カチッと音がすれば完了です。

## 2 ハーネスを頭にのせる



マスク本体を片手で持ち、ハーネスを頭頂部にのせるようにかけます。  
この時ひものよじれがないようにかけてください。

## 3 しめひもをひく



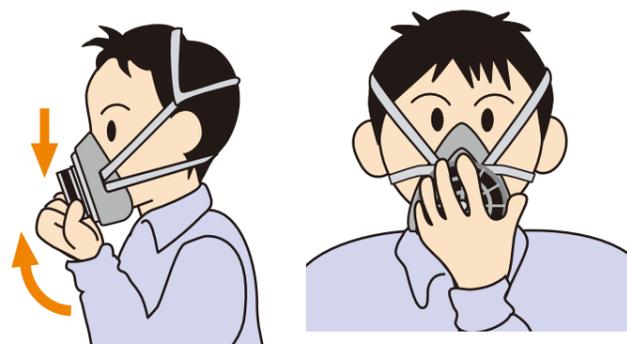
しめひもを左右に引いていくと、マスクが滑るように顔に近づいてきます。アゴと鼻が覆われるように注意しながらマスクを当てます。アゴを突き出すようにし、マスクに乗せるように行ってください。

## 4 バックルを掛ける



首の後ろでバックルを掛け、しめひもの長さを調整します。  
この時、しめ過ぎに注意してください。

## 5 漏れ込みがないか確認



最後にマスクと顔の密着の良い場所に合わせるようにもう一度位置を調整してください。これで装着完了です。

## Point 1 密着性の検査

フィットチェックツールの先端を指でつまみ息を軽く吸い込みます。面体が顔に吸いつくように感じられれば良いフィットが得られています。顔と面体の間から空気が漏れ込むようであればマスクの位置やしめひもの強さを調整しなおしてください。



ゴム製のフィットチェックツール（別提供）を吸収缶に被せるように取り付けます。



フィットチェックツールがない場合は、片手で吸収缶の前面を塞ぐことで、密着性の検査が行えます。



## Point 2 アゴと鼻に要注意

アゴがマスクから出ていると、鼻の位置もズレることになり漏れ込みの原因になります。3M™ 防毒マスク面体3000には、S/MとM/Lの2サイズがあります。ご自分に合ったサイズを選んでください。

※サイズ選択の目安はカタログを参照又はマスクサイズチェッカーをご利用ください。

